

FUJITSU Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK U939X/B

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.8)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー		設定項目
システム		
	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細		
CPU設定	マルチコア	
	Intel(R) Speed Shiftテクノロジー	
各種設定	LANによるウェイクアップ	
	USBによるウェイクアップ	
	自動Save To Disk	
	音量設定	
	ハードウェア省電力機能	
	ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (AC)	
	ハードウェア省電力機能： アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー)	
	USB充電設定： パソコン電源オフ時の動作	
	USB充電設定： パソコン起動中の動作	
	USB Type-C充電設定： パソコン電源オフ時の動作	
USB Type-CポートリプリケーターのLANによるウェイクアップ		
Intel(R) Management Engine設定	Intel(R) AMT Fast Call for Help ^{注1}	
	SOLコンソールタイプ ^{注1}	
イベントログ設定	イベントログの表示	
セキュリティ		
	ユーザー用パスワード設定	
終了		
	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

注1：「Intel(R) AMT」が「使用する」設定時

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
MCU版数	・ USB Type-Cポートリプリケータ接続時表示 ・ 非接続時は「接続情報がありません」と表示
CPUタイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
MACアドレス	
UUID	
パネルID	

システムメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	[Tab] キー / [Enter] キー …… 右の項目に移動 [Shift] + [Tab] キー …… 左の項目に移動
システム日付 01/01/2000 ~ 12/31/2099	[Tab] キー / [Enter] キー …… 右の項目に移動 [Shift] + [Tab] キー …… 左の項目に移動
言語 (Language) <input type="checkbox"/> English (US) <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 (JP)	

詳細メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ネットワーク起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
強制ネットワーク起動 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
ネットワーク起動の Protokol <input type="checkbox"/> IPv4 <input type="checkbox"/> IPv6 <input checked="" type="checkbox"/> IPv4 then IPv6 <input type="checkbox"/> IPv6 then IPv4	
UEFI 起動時のスクリーン キーボード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
ドライブ構成	
ドライブ0 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ドライブ2 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
ドライブ3 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
キーボード設定	
起動時の Numlock 設定 <input type="checkbox"/> オン <input checked="" type="checkbox"/> オフ <input type="checkbox"/> オン (Fn キー)	
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATA コントローラー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
Audio コントローラー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
スピーカー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audio コントローラー」が「使用する」
マイク <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ・「Audio コントローラー」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する	
無線LAN / Bluetooth(R) □使用しない ■使用する □無線LANのみ	
指紋センサー □使用しない ■使用する	
手のひら静脈センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
WWANデバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ (前) □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ (後) □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
SDスロット □使用しない ■使用する	
スマートカード □使用しない ■使用する	
センサーハブ □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM) デバイス □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM) ブートサポート □使用しない ■使用する	<ul style="list-style-type: none"> 下記の項目が次のように設定されているときに表示 • 「Thunderbolt(TM) デバイス」が「使用する」 • 本設定を「使用する」にした場合、USB-TypeC コネクタにデバイスを接続したままパソコンを再起動すると、デバイスが認識されないことがある。その場合は、一度デバイスを取り外して接続し直す。
セキュリティレベル ■No Security □User Authorization □Secure Connect □Display Port only □USB Docking Only	下記の項目が次のように設定されているときに表示 • 「Thunderbolt(TM) デバイス」が「使用する」
強制電源オン ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 • 「Thunderbolt(TM) デバイス」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
CPU設定	
マルチコア □使用しない ■使用する	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	
Intel(R) Speed Shift テクノロジー □使用しない ■使用する	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「Virtualization Technology」が「使用する」 • 「Intel(R) VT-d」が「使用する」 • 「セキュリティチップ」が「使用する」
Intel(R) SGX □使用しない □使用する ■ソフトウェア制御	
USB設定	
レガシー USB サポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット (USB) からの起動不可
SCSI サブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 • 「レガシー USB サポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する □カーネルデバックモード	
XHCI コントローラー設定 ■標準モード □互換モード	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
各種設定	
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリー運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
LANによるレジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
USBによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	
自動Save To Disk □オフ ■オン	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリー) ■長時間稼動 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する (AC/バッテリー) □充電する (ACのみ)	
パソコン起動中の動作 □通常充電 ■急速充電	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
USB Type-CポートリプリケータのLANによるウェイクアップ 使用しない 使用する	USB Type-Cポートリプリケータ接続時に表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) Management Engine設定	
ME版数	
Intel(R) AMT ■使用しない □使用する	・本項目および配下の項目は、インテル® vPro™ テクノロジー対応のCPUおよび無線LAN、TPM (セキュリティチップ) 搭載時に表示 ・「Intel(R) ME設定のクリア」実行後は、「使用しない」に設定される
Intel(R) MEセットアップ > Enter	・再起動後にME設定メニューに入る ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel(R) AMT」が「使用する」
USBプロビジョニング ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel(R) AMT」が「使用する」
リモート・セキュア・イレース ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) AMT Fast Call for Help > Enter	・再起動後に確認メッセージを表示 ・管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel(R) AMT」が「使用する」
Intel(R) ME設定のクリア > Enter	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel(R) AMT」が「使用する」
SOL コンソールタイプ □PC-ANSI □VT-100+ ■VT-UTF8	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Intel(R) AMT」が「使用する」

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 >Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	・LAN/タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	※注2
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ2	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ3	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-party UEFI CAの削除 > Enter	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。
 注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。

注3：Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。***アクセス拒否***」などのメッセージが表示されることがあります。
 また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager	
Floppy Disk Drive	
Drive0 HDD	
Drive2 HDD	
Drive3 NVMe	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	
Thunderbolt HDD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」－「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。